

# JR東海労ニュース

No. 747

2005年10月31日

JR東海労働組合

## 出た！ストアレルギー ユニオン、会社の防波堤に奮起

養殖組合が組織情報 408（10/24 付）で、JR東海労のスト権確立について批判している。それによると、「執行部の暴走」「そもそも彼らの行動は、要求実現などどこへやら」などと、会社の代弁者よろしくスト＝罪悪論を展開している。

休日出勤を2年間も放置し、会社が「今後も休日出勤はある」と表明しているのに、何らたたかわないのがユニオンではないのか。「新規採用の増、車掌への配属」と、業務委員会での会社回答と全く同じ主張をしたところで、ユニオンが休日出勤解消の取り組みをしたとは到底考えられない。

JR東海労がストを行えば、代替乗務員はユニオン組合員にくるだろう。組合員からは「休日出勤を何とかせよ」、会社には「一本たりとも運休を出してはならない」と、ユニオン幹部は板挟みだ。組織情報はまさに泣き言である。

いずれにせよ、スト妨害は休日出勤をより助長させるものである。ユニオンも威勢良く「ストに参加」となれば、あっという間に休日出勤は解消されるだろうが、「葛西チルドレン」＝養殖組合のプライドとしてそれは許されないことだろう。

「葛西チルドレン」のスト批判は  
休日出勤を助長させるものだ！